

寒害の事前・事後対策をおこないましょう

令和5年1月24日～25日にかけて指宿市内に強烈な寒波が襲来しました。

J A いぶすきと指宿市寒害支援組合では、国の事業（寒波等による農作物等の被害からの早期生産回復・営農再開に向けた対策に係る実証事業）に取り組みましたので、実証事例の一部を紹介します。

1. ソラマメ

項目	面積(ha)	年内～	kg/10a					合計	取組事項
			1月	2月	3月	4月	～終了		
令和4年山川地域 ソラマメ出荷実績	60.7	126.2	153.4	2.5	262.3	442.5	3.3	990.2	-
摘莢作業を行った生産者	0.09	24.8	0	65	219.8	254.7	0	564.3	摘莢（未摘心）
葉面散布を行った生産者	0.23	254.7	219	0	0	0	0	473.7	葉面散布（摘心済）

- ①寒害被害後に摘莢作業を実施した生産者（山川地域）は、2月以降も一定の収穫量を得る事ができました。（未摘心）
- ②葉面散布を実施した生産者は、2月以降の収量は得られませんでした。（摘心済）
- ③以上のことからソラマメでの対策の1つとして、摘心時期を寒害の影響の見込まれない時期へ調整し、被害後に摘莢作業を行うことで一定の収量を得ることができると考えられます。

2. 実えんどう

項目	面積(ha)	年内～	kg/10a					合計	取組事項
			1月	2月	3月	4月	～終了		
令和4年指宿地域 実えんどう出荷実績	3	376.7	136.7	0	6.7	0	0	520.1	-
摘莢作業・葉面散布を行った 生産者	0.095	0	385.2	100.6	0	0	0	485.8	摘莢、葉面散布
葉面散布を行った生産者	0.12	460.8	209.8	0	0	0	0	670.6	葉面散布

- ①寒害被害後に摘莢作業・葉面散布を実施した生産者（指宿地域）は、2月にも収穫量を得ることができました。
- ②葉面散布を実施した生産者は、2月以降の収量は得られませんでした。
- ③以上のことから実えんどうでの対策の1つとして、被害後に摘莢作業・葉面散布を実施することでその後の収穫物を得ることができると考えられます。

3. 寒害の事前・事後対策について

- ①事前対策・・・不織布の被覆やプロテックαの葉面散布（300倍 150L～200L/10a）

単剤・午前中散布

- ②事後対策・・・樹勢回復を図るため霜莢の摘莢作業及び葉面散布を実施する。

作成：J A いぶすき

指宿市寒害支援組合